

# 認可保育園の第一次申込み審査結果 認可保育園不承諾者が303名に・・・

年令別 地域別	0才児		1才児		2才児		3才児		4才児		5才児		合計	
	申込数 不承諾 内定者 数	[ ]内 不承諾 指数20 以上												
南千住	122	[87]	162	[143]	50	[23]	51	[22]	6	[3]	4	[2]	395	[280]
	11	[4]	31	[17]	8	[0]	7	[0]	1	[0]	0	[0]	58	[21]
	106	[78]	128	[123]	42	[23]	43	[21]	5	[3]	4	[2]	328	[250]
荒川	68	[55]	85	[62]	27	[17]	26	[13]	1	[0]	1	[1]	208	[148]
	8	[1]	17	[6]	7	[2]	1	[0]	1	[0]	0	[0]	34	[9]
	60	[54]	65	[54]	19	[14]	25	[13]	0	[0]	1	[1]	170	[136]
町屋	55	[34]	78	[59]	38	[22]	12	[7]	1	[1]	0	[0]	184	[123]
	10	[3]	16	[3]	13	[4]	0	[0]	0	[0]	0	[0]	39	[10]
	45	[31]	62	[56]	25	[18]	12	[7]	1	[1]	0	[0]	145	[113]
東尾久	51	[36]	78	[61]	34	[23]	15	[6]	0	[0]	4	[3]	182	[129]
	11	[3]	18	[9]	9	[4]	3	[0]	0	[0]	1	[1]	42	[17]
	39	[32]	60	[52]	24	[19]	12	[6]	0	[0]	2	[2]	137	[111]
西尾久	41	[36]	73	[52]	30	[15]	10	[4]	2	[1]	2	[2]	158	[110]
	5	[4]	20	[6]	14	[5]	2	[0]	1	[1]	0	[0]	42	[16]
	36	[32]	53	[46]	16	[10]	8	[4]	1	[0]	2	[2]	116	[94]
東日暮里	69	[56]	84	[61]	25	[10]	27	[14]	1	[1]	0	[0]	206	[142]
	13	[4]	27	[8]	10	[2]	5	[0]	0	[0]	0	[0]	55	[14]
	55	[51]	56	[8]	15	[8]	20	[13]	1	[1]	0	[0]	147	[126]
西日暮里	53	[38]	73	[60]	22	[13]	26	[16]	2	[2]	0	[0]	176	[129]
	11	[2]	16	[6]	3	[0]	2	[0]	1	[1]	0	[0]	33	[9]
	42	[36]	56	[53]	19	[13]	23	[15]	1	[1]	0	[0]	141	[118]
合計	459	[342]	633	[498]	226	[123]	167	[82]	13	[8]	11	[8]	1,509	[1,061]
	69	[21]	145	[55]	64	[17]	20	[0]	4	[2]	1	[1]	303	[96]
	383	[314]	480	[437]	160	[105]	143	[79]	9	[6]	9	[7]	1,184	[948]

今年度4月の認可保育園の第一次入所審査結果が発表されました。入園申込みは1,509名(前年より80名減)うち、入園内定は1,184名と昨年より75名増加しました。一方で不承諾(落選)通知のお子さんは303名(前年比、134名減)とまだまだ狭き門が続いています。東西日暮里地域では、不承諾者が88名と他の地域より多いのです。あらゆる手立てを尽くして待機児ゼロにすることを求めています。

日本共産党区議団  
**小島和男**  
区政二ユース



2018・3  
NO 887  
発行

荒川区荒川2-1-3区役所内・5階控室  
3802-4627  
arajcp@tcn-catv.ne.jp  
事務所 東日暮里三・十八・四  
電話三八九一・八八八四  
Fax 3891・8912  
東日暮里六・二十一・五  
電話三八〇六・九五五二

**生活実習所、早期に増設を**

日中の生活の場を保障する重度障害者施設は、2、3年で定員が一杯。車いすやベットの障害者が多いことから急いで施設増設を行うよう求めました。区内の福祉作業所には調理室のない作業所が多く、一か月の工賃のほとんどが弁当代に消えています。区独自に食事代補助を行うよう求めました。

**第4期障害者プラン**

第7期高齢者プランでは、介護保険料が5.62%、3,812円値上げ。区の一般財源を投入して保険料の引き下げを求めました。都のシルバパス、21,510円を区独自補助して5,000円程度で利用できるようにすると。介護が必要な800名の高齢者が区外の施設に入所、特養やサービス付き高齢者住宅などの整備をして区内で生活できるようにすることなどを求めました。

**区財政投入で介護保険料引き下げを強く求める**

第4期障害者プラン

区内の福祉作業所には調理室のない作業所が多く、一か月の工賃のほとんどが弁当代に消えています。区独自に食事代補助を行うよう求めました。

障害者サービス応益負担廃止。収入認定は本人のみの所得認定など障害者総合支援法の見直しを国に働き掛けることなどを求めました。



**(仮称)「日暮里地域活性化施設」  
内創業支援施設(H31年12月竣工を予定、  
開設時期は未定)**

旧日暮里区民事務所と取得した裏の土地と合わせて、区民事務所と地域活性化施設を建設します。開設予定地は日暮里駅に近い日暮里繊維街のほぼ中央に位置し、ファッション関係の若手クリエイターの支援を目的としたインキュベーション施設が入る予定です。

施設概要(建物内5階部分を予定)  
【アトリエ(事務所兼創作スペース)】個室5室【入居者用の共同利用施設】工房、打ち合わせスペース、宅配ボックス、給湯室等  
【事務室】インキュベーションマネージャーを配置 入居条件等、詳細は未定

**都市計画道路補助  
92号線計画の見直しを**

西日暮里4丁目の92号線20m道路拡幅計画に4丁目の7割の住民が反対。都も住民合意がないとできないと言いますが、都は新年度予算を計上、引き続き計画推進の立場です。国が終戦直後に計画された都市計画道路について、事業実施区域であっても、住民の反対や自然環境破壊に上野区間が廃止となっていることから、計画の見直しを都に働き掛けるよう求めました。

**法律相談会**

3月14日(水)  
午後6時より  
小島和男事務所

弁護士へのご相談は小島事務所に  
ご連絡下さい  
<連絡先>  
小島和男事務所  
3891・8884  
小島和男携帯電話  
090・4361・9202